

# クラス通信

麻生本校・札幌駅前校・円山校

クラスユニック高校部

令和3年 8月19日発行

## 保護者の皆さま

この「クラス通信」を通じてクラスユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるようお願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

理事長・校長 福島新四郎

夏休みも終了ですが充実した夏期期間を過ごせたでしょうか。受験生にとってはこれからいよいよ秋、冬の陣？です。そして高1、2生にとっても通学している通常と比べて時間のゆとりある夏期期間でしたが、初めに立てた学習予定の通りに過ごせましたか。勿論当塾の「夏期講習」で学力を磨き、力を付けた人も多々います。その学力、学習力をこれからの後半学期に向けて「模試」や「学力試験」あるいは「定期試験」の場面でしっかり発揮して下さい。

今回は各教室ごとに今後の学習に向けて主眼となるところを学年ごとに載せました。保護者の方は勿論のこと本人も一緒に一読して下さい。

## 円山校

円山校担当:井尾 敦

高校3年生は、この夏期期間、「共通テスト対策」について徹底演習し、合わせて弱点を補完してきました。学校が始まって以降の学習は、当然「国立2次試験」に向けてそれぞれの二次科目の内容の深化と記述力強化にシフトしていくこととなります。10月中旬には「記述模試」（共通テストリサーチでマークテストとのドッキング判定として使用される模試）に向けて具体的な「単元ジャンル別演習講座」を受講していくこととなります。

この「単元ジャンル別演習講座」の最大の特徴は、日本初の学習システムであるAIによる学力診断と「必勝必達演習セット」の提案をしていることです。学力と志望大学に応じた今の学習課題と取り組むべき優先度を明確にし、それを克服するための最適な「必勝必達演習セット」を提案してくれます。又「大学別の過去問演習講座」、更に「第一志望校対策演習講座」といった志望大学の出題傾向と大学が求める解答力を養成する添削講座もあります。これらを上手に活用して是非合格を果たしましょう！

高校1・2年生で東進を受講している生徒は、次年度カリキュラムの設計が秋以降にあります。学部を設定し、志望大学を設定できれば、何をするのが見えてきます。担任とその点を煮詰めて、残り期間を逆算しつつ、いつまでに何をすべきかを考えながら学習する期間となります。個人指導を受講している生徒も、今後の進路を考え難関大を目指す場合は、自身の学力アップを図るためにも11/7（日）にある「全国統一高校生テスト」を受験してみてください。今持つ自分の「学力」を客観的に把握できなかつたら、いつの期間までにどの位の学習内容をこなしていったらよいかという学習期間の逆算もできません。

また医学部志望の生徒は高校2年生の前期までに評定4.3付近が取れている状況を作るために定期試験を意識と目的をもって今から頑張ってお評定の獲得が必要です。勿論条件を満たしている人はその維持を意識して下さい。それ以降は受験に向けて特に理科の対策が必要となります。知識の定着に欠かせない日々のコツコツとした学習ができる生徒になり、志望校に届く学力を身につけましょう！強力に応援します。

## 麻生校

## 二学期の過ごし方

麻生校担当：吉岡 祐

**高校1年生：**定期テストで高得点が取れる一番の方策は、学校の教科書の習ったところの徹底した復習です。

「定期テスト」向けの徹底した学習には大きなメリットがあります。

1つは通知表の成績が上がること。定期テストは範囲をしっかりとやれば得点でき、評価点も上がるはず。もう1つ、来る受験に受ける大学入学共通テストの得点にもつながるということです！

**高校2年生：**1年生同様定期テストで高得点が取れるように、学校の教科書の習ったところの復習（1・2年分）の徹底、大学入学共通テストの**過去問を解いて**自分の現在の学力位置を知ることです。

**高校3年生：**高校の教科書の内容再確認と全国模試などの実践練習をし、本番に備え時間を意識すること、解けなかった問題を見直し解けるようにしておくことで得点力UP！

模試の見直しの重要性…模試に出た問題が大学入学共通テストに出るかもしれないからです。出題のポイントは共通性があります。模試の見直しは重要です。

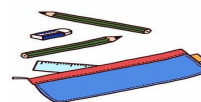
☆ 大学に合格できる生徒はわかりやすい言葉でいうと点が取れる生徒です。

点が取れるということは、できないことやわからないことが少ない徹底した正確な学習。

日頃からいかにわからないことを減らすことができるかが大学入試で合格のカギを握っています！

## 札幌駅前校

札幌駅前校担当：原 貴弘



夏休みが終わりましたが、**高3生**には早速8月中に模試があります。この最初の模試で是非夏の成果を発揮して下さい。

模試後の「反省」は必ず行って下さい。模試は学習状況の「健康診断」で、その意味合いの方が重要です。

**高3生** ①**普段の勉強面** ②**模試受験中** について「良かった点」「改善点」を検証、「今後何を行うのか」を①②について決め、次回の模試までその取り組みを継続します。

次回の模試後に再び「反省」を行います。こうすることで、模試の度に勉強や受験中の動きを進化させていきます。

**高1,2年生**の生徒も、定期テストが始まります。直前になって連日徹夜、ということのないよう、今から準備を進めましょう。定期テストに向けての準備は入試に向けての準備になります。定期テストの内容を理解・定着させることで、受験勉強をスムーズに進めることができます。受験勉強の初期段階では、特別なことは必要ありません。まず日々の**既習内容を定着させる**ことに注力しましょう。

夏休み明け、**受験生**は過去問演習等の実戦形式の演習を行います。

ただし、基礎力が不十分な科目は、引き続き基礎力をつけることに重点を置きます。模試結果を見ながら、徐々に実戦問題に移行します。

**高1,2生**は、前述の通り、現在学習中の内容の理解&既習内容の復習に重点を置きます。特に復習は重要です。最近の単元だけでなく、半年、1年前の内容も復習して下さい。今まで上手く勉強を進められなかった人も、夏休み明けを一つのきっかけにして、一歩踏み出しましょう。

<8月・9月の予定>は右下の「QRコード」からHP上でご覧下さい。

緊急時連絡はラインでお知らせ致します。



麻生本校 ☎011-716-7162 札幌駅前校 ☎011-299-6030

円山校 ☎011-613-7755

麻生本校 高校部



札幌駅前校 高校部



円山校 高校部

